



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第8号
令和元年12月24日
校長 松丸 晴美

「自分で自分をほめたい」

今月4日(水)に発生した、練馬区が利用する民間データ機器の故障は、区役所をはじめ学校の教育ネットワークシステムに被害を与え、授業や学期末の校務に大きな支障を生じました。

私が教員になった頃は、評価の計算には電卓やそろばんを使用し、授業のワークシートやテスト問題、学年だよりなどはすべて手書きで作成していましたが、今は、いかにパソコンやインターネットに依存して仕事をしているか、いやというほど痛感させられました。メールが届かない、仕事も思うようにはかどらない日が続く中で、唯一計画通り進んだのは3年生の面接練習でした。

「もうすぐ中学校を卒業する自分と入学したての自分を比べてどんな所が成長したと思いますか?」という質問に対し、生徒からは以下のような答えが返ってきました。

①**学習面**では、「部活動と両立するため、集中して勉強に取り組めるようになった」「日々の努力を積み重ねることができるようになった」「興味のない教科もしっかり取り組めるようになった」「人前で発表する力や発言力がついた」

②**人とのかかわり**では、「人見知りだったが、自分から話しかけられるようになり友達の輪が広がった」「人の気持ちを考えて行動する力がついた」「大勢の人と団結して一つのことをやり遂げる力がついた」「周りを考えられるようになった」「人をまとめたり、リードする力がついた」

③**社会性や性格の面**では、「我慢強くなった」「感情のコントロールができるようになった」「ルールを守れるようになった」「言葉遣いやあいさつがしっかりできるようになった」「人に感謝することや人のために動くことができるよう

になった」

様々な調査によると、「日本の子供は諸外国に比べて自己肯定感が低い」しかも、「小学生から中学生へと学年があがるにつれて低くなっていく」という傾向があるようですが、本校では、どの生徒も変に謙遜せず自分の成長した点を話してくれました。それぞれの生徒が話した内容に「大人になったなあ」「中学校3年間の成長はすごいなあ」と改めて感心しました。

どれもこれも、教科担任制の授業や生徒主体の学校行事、委員会活動や部活動など、中学校ならではの教育活動を通して培われたものが多いように感じたのは手前味噌でしょうか?そのような生徒一人一人の成長にかかわれたこと、ともに時間を共有できたことが誇らしくもあり、うれしく思いました。

今回の面接練習を通して、ふと、1992年のバルセロナオリンピック女子マラソンで銀メダル、続くアトランタオリンピックで銅メダルを獲得した有森裕子選手の「初めて自分で自分をほめたいと思います」という名言が頭に浮かびました。この言葉をぜひ、本校の生徒も口にしてほしいと思います。そのためには「自分にまけない強さ」や「日々の努力の積み重ね」が必要でしょう。でも、ちょっと頑張れた自分をほめてもいいのではないのでしょうか?



令和初の年末・年始を迎えます。今年も保護者・地域・関係機関の皆様のお力添えで、充実した教育活動を展開することができました。改めてお礼申し上げ、皆様が、ご健勝でよいお年を迎えられますことを祈念申し上げます。

11月22日(金)に浅草方面で校外学習を行いました。目的は以下の3つです。

- 様々な科学技術によって支えられていることを学ぶ。
- 日本や東京の魅力を世界に発信しようとする態度を身に付ける。
- 班や学年全体で協力して目標を達成しようとする態度、規範意識、責任感を身に付ける。



この目的を達成するために、今年の校外学習は、国立科学博物館(上野)、江戸東京博物館(両国)、浅草寺周辺を学習場所として、設定しました。10月より係会や班会議、実行委員会を開くなど準備を進めてきました。当日は、あいにくの雨模様と厳しい寒さに見舞われましたが、生徒は太陽の学年に相応しい明るく元気に活動することができました。

- 【Aコース】 吉祥寺駅→国立科学博物館→浅草寺→江戸東京博物館→武蔵関駅
 - 【Bコース】 吉祥寺駅→江戸東京博物館→国立科学博物館→浅草寺→武蔵関駅
 - 【Cコース】 吉祥寺駅→浅草寺→江戸東京博物館→国立科学博物館→武蔵関駅
 - 【Dコース】 武蔵関駅→国立科学博物館→浅草寺→江戸東京博物館→吉祥寺駅
 - 【Eコース】 武蔵関駅→江戸東京博物館→国立科学博物館→浅草寺→吉祥寺駅
 - 【Fコース】 武蔵関駅→浅草寺→江戸東京博物館→国立科学博物館→吉祥寺駅
- ・国立科学博物館(理数学習) ・江戸東京博物館(歴史学習)
 - ・浅草寺(江戸・東京の歴史や風俗文化についての学習)
 - ・外国人観光客にインタビュー(英語でのコミュニケーション能力の伸長)

小学校の遠足や社会科見学と違い、初めて自分たちだけで行動する校外学習。国立科学博物館でも、浅草でも、江戸東京博物館でも、それぞれの学習を行い、さらに浅草では外国人への英語によるインタビューや昼食場所を探してお店で食べるという大忙しの1日です。PASMOなどに交通費をチャージし、お小遣いは自分で管理する。昼食場所は自分たちで探し、店員さんとのやりとりも自分たちで行う。全てが自分たちで考える選択の連続です。「正しい選択」とは何か、班のメンバーで話し合い、行動していきました。



国立科学博物館でも江戸東京博物館でも黙々とメモを取ったり、資料を集めたり、学習を深めていました。そして、浅草では積極的に外国人にインタビューしました。アンケートでも、この活動がよく出来ていたと回答した生徒が一番多かったです。楽しみにしていた昼食もお店が開いていなかったり、混んでいて入ることができなかったりしたもの、臨機応変に対応できた班がほとんどでした。一方で、今回の校外学習は、予定していた行程通りにいかなかったり、時間通りに帰着チェックをできなかったりと課題もありました。「楽しい活動の中にもメリハリと切り替えを大切にする。」という学年の課題にも向き合いながら、さらに明るく光り輝く太陽学年になるよう、これからも全員で頑張っていきます。

12月4日（水）に学校保健委員会を開催しました。学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者、教員が一堂に会し、生徒の健康面について指導助言をいただき、意見交換を行っています。今回は養護教諭から定期健康診断の結果と7月に校内で実施した手洗いアンケートについて発表しその後質疑応答、意見交換を行いました。学校医の先生方からお話いただいたことの一部を以下に紹介します。

<p>◎歯科校医より</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康診断のときの印象として、歯ブラシによる磨きが足りていない生徒が多かった。 市販の歯ブラシのかためは能率はよいが、強く磨くと歯茎を傷めることもある。ふつうをお勧めしている。 	<p>◎眼科校医より</p> <ul style="list-style-type: none"> 暗いところで本を読むと視力が悪くなるというのは、医学的に不明である。そもそも近視になるメカニズムもまだ研究中である。 太陽光に含まれるバイオレットライトが目に入ると近視を抑制するといわれている。
<p>◎内科校医より</p> <ul style="list-style-type: none"> 起立性調節障害は、自律神経の乱れから血圧が不安定になることで起きるので、急に身長が伸びる時期にホルモンバランスが悪くなって起こることがある。 女子の方が男子より身体の成長が早い。 	<p>◎薬剤師より</p> <ul style="list-style-type: none"> 間食時の手洗いをする人が少ないようだが、間食はおそらく素手で食べるから余計に手を洗った方がよい。 利き手は洗にくいので、利き手側をよく洗うように意識するとよい。

アメリカ大使館との交流（外交官による学校訪問）

3学年 英語科 百田 果

本校では、「世界ともだちプロジェクト」でアメリカ合衆国を担当しています。12月6日（金）、アメリカ大使館から、経済・科学部 科学・イノベーション・開発課 課長 メリンダ・パベック（Melinda M. Pavek）外交官が来校し、3学年を対象に特別授業をしてくれました。出身のミネソタ州の紹介や、外交官として赴任した国（ジャマイカ、イラク、ブルネイなど）での仕事の様子を、生徒とのやり取りやクイズを交えて話してくださいました。将来のことに向けては、「今将来の夢があってもなくても、友達、家族やあなたの周りにいる人たちとの関係（relationship）を大切にしていってね」というメッセージをもらいました。

授業後、給食交流をした3年F組では英語で活気のあるやり取りが行われ、放課後のミニ交流会では約10名の生徒が参加し、これまでに巡った国や外国語の学習方法など質問したいことを間近で聞くことができ、有意義なひと時となりました。



小学生向け海外派遣報告会

英語科 百田 果



12月5日（木）に、夏休みに実施された練馬区立中学校海外派遣研修の報告会を学区内の小学6年生（石神井西小、立野小、関町小）に向けて行いました。派遣生の3年D組深津 悠太君と2年C組古川 恵さんは、ホームステイでの思い出や、訪問した学校についてパワーポイントを用いてわかりやすく発表してくれました。

途中にあったオーストラリアクイズはとても盛り上がり、質問も多数出るなど6年生の児童はとても興味深く聞いていました。12月23日（月）には、全校生徒の前での発表も行いました。2人とも研修での経験を糧に、これからも様々な場面で活躍してくれることを期待しています。1、2年生の皆さんで研修に興味のある生徒はぜひ挑戦してみてください。



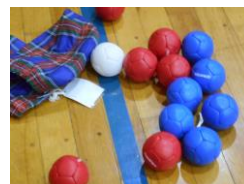
1年生 「ボッチャ」体験学習

保健体育科 長谷川 健太

12月16日(月)に1年生を対象に『ボッチャ』の体験学習が行われました。講師として、ロンドンパラリンピック・ボッチャ代表選手の秋元^{たえみ}妙美さんと同監督の古賀^{としひろ}稔啓さんをお招きしました。

ボッチャとは、重度脳性麻痺患者などを対象に考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。ボールを投げたり転がしたりして、いかに目標球に近づけるかを競います。ボールを投げることができなくても、ランプと呼ばれる勾配具を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加することができます。

秋元さんはパラリンピック出場を目指して13年間努力を続けてきました。その経験から、自分だからできることを精一杯やることや、マイナスはプラスに変えられることを力強く伝えてくれました。2時間目からは各クラスごとにボッチャ体験を行いました。クラス対抗で競い合い、大変盛り上がりました。1年EF組では、副籍交流として大泉特別支援学校の子生徒と一緒に参加しました。本校の学区内に住む同学年の生徒です。最初は緊張が見られましたがEF組生徒の声かけなどもあり、楽しく競技を行うことができました。ボッチャは運動の得意な生徒も苦手な生徒もみんなで一緒に楽しめるスポーツです。この日の交流を通して、障がいへの理解、心のバリアフリーにつなげてほしいと思います。



秋元選手の言葉より「中学は公立の学校に通いました。できないことが多く苦労しましたが、自分ができることを精一杯行いました。パラリンピックに出場できた時も、他の人より大変なことが多かった分、喜びも大きかったです。」

■生徒の活動記録■

令和元年度 練馬区環境作文コンクール

・「みどりのねりま」特別賞 1E吉田 梨玖 ・優秀賞 1A中丸 こはく ・佳作 1B山内 遥花

中学生の「税の標語」

・練馬区西税務署署長賞 2D奥山 結衣 ・優秀賞 2D岡部 未聖 ・佳作 2C佐藤 桃香

令和元年度 「中学生の税についての作文」

・練馬西納税貯蓄組合連合会 会長賞 3C中丸 銀河 ・優秀賞 3E糸林 佑真、3E水野 花音
・練馬租税教育推進協議会 会長賞 3F田中 佳希
・練馬区教育委員会 教育長賞 3E阿部 陽美

第13回 自分で作る朝ごはんコンクール 練馬区中学校教育研究会 食育部主催

・1D重田 有輝 ・1D加茂 磨理佳

令和元年度ジュニアリーダー養成講習会中級修了証授与 12/1

・1D草野 碧(皆勤賞も受賞) 1D飯田 晃大 1E福島 教慎 1C高田 桃太郎 2E保科 宇里

陸上部 ■GO WOMEN 東京ウィメンズ陸上 2019 (11/2) 東京陸上競技協会

・中学女子 100m 上田 彩月 第8位 13秒09
・中学女子走幅跳 宮川 琴音 第6位 5m15
・女子中学 4X100mR 宮川 琴音、上田 彩月、長澤りいらエマンナ、川崎 啓子 第1位 50秒33

■第18回練馬区中学校駅伝大会 男子の部 第4区第2位 中村 悠人 記録7分21秒

お知らせ 本校、栄養士(栗田 明日美)の病気休暇に伴い、二人の臨時栄養士が業務を引き継ぎます。

臨時栄養士 加藤 恵子 勤務日 月・水・木 (8:30~14:15)

重谷 数美 勤務日 火 (8:15~16:00)